

NCCU NEWS

兵庫支部のみなさんへ

兵庫第 168 号

2026 年 1 月 14 日発行

UA ゼンセン日本介護クラフトユニオン

発行人 近畿総支部長 磯部 徹

編集人 近畿総支部主任 林 おりえ

連絡先 近畿総支部 Tel.06-6305-9381

Fax.06-6305-9382

～今回のお知らせ～

1. 兵庫県知事宛に「介護従事者の処遇と働き方の改善」を求めて『要請書』を提出！
2. 明石市福祉施設支援課・介護保険課と意見交換をしました！

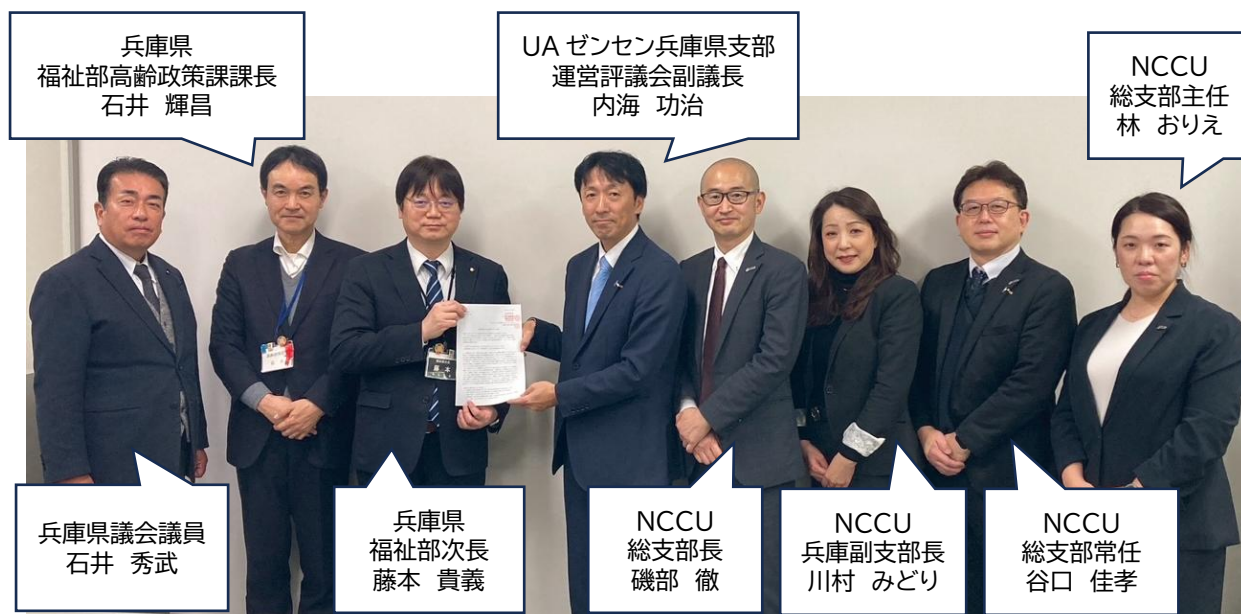
1 兵庫県知事宛に「介護従事者の処遇と働き方の改善」を求めて『要請書』を提出しました \兵庫県議会 石井秀武議員に同席いただきました／

12月18日、兵庫県庁で齋藤元彦知事宛に「介護事業所に対する支援等について」4つの項目を要請し、その後介護現場の現状についての意見交換を行いました。

今回の要請は、9月16日に兵庫県と意見交換した内容を、県の令和8年度予算特別委員会がはじまる前に改めて「要請書」として提出しました。主な要請事項は以下の通りです。

～主な要請事項～

1. 介護職員や介護支援専門員に対する収入面(居住支援事業など)や業務改善への支援
2. 介護支援専門員(主任含む)の法定研修費用に対する補助や受講に係る負担軽減
3. 訪問系介護サービス従事者の暑さ対策や訪問・移動への支援
4. 介護保険法上の「管理者」が他職務を兼務する際に、法定要件(管理業務に支援がなければ兼務してよい)を満たしているかの精査、もしくは、当該要件の具体化



今回の要請で追加した項目として、近畿総支部が 9 月に実施した「管理者の専従義務・兼務についてのアンケート結果」※を報告しました。

NCCU の磯部からは「法定上、管理者が兼務するためには『管理業務に支障がない場合』とされているが、アンケート結果では回答者の 69%が『支障が出ている』と回答している。自治体も、サービス事業所に対する『チェックリスト』などで管理者の兼務の状況等を確認しているが、回答する側からすると、「兼務することで管理業務に支障が出ている」といった主旨の回答をすると、即ち指導を受けるなどして更なる労力を要することに繋がりがかねないなどから、実態の把握までには至っていない。管理者が『所定労働時間内』に管理業務を行えるよう、行政としても、より具体的に実態を把握し、一定のルールを設けることを検討して欲しい」と訴えました。

■ ※「管理者の専従義務・兼務についてのアンケート」結果 ■

調査期間:2025 年 9 月 10 日～9 月 30 日

調査対象:近畿総支部内2府4県1041事業所

回 答 数:487 件(46.7%)



※要ログイン

■■ 兵庫県からの見解 ■■

今回の要請に対して、兵庫県福祉部高齢政策課 石井課長は、「今回のいただいた要望のうちの介護従事者の処遇改善と、訪問系介護サービスの暑さ対策については、令和 7 年補正予算が成立し「医療・介護支援パッケージ」の内容等を踏まえ、県としても取り得る手立てを講じたいとは考えています。また、ケアマネジャーの法定研修の受講に係る負担については、全面オンライン化を進めており、遠方にお住まいの方の受講負担を軽減できる予定です。また、事業所の管理者兼務の状況は、大変参考になる調査結果とご意見だと思います。事業所の規模等も様々であることなどからも、一律的な規定を設けることは簡単ではないですが、まずは、このような実態があることを情報共有して留意するとともに、指導等の際には実態を丁寧に確認・対応するなどしながら、管理者が本来の業務に支障が出ないように促していきたい」といった主旨の見解をいただきました。



12 月 18 日 兵庫県庁にて意見交換の様子

今回の「要請書」提出の前に行った、
9 月 16 日の兵庫県との意見交換の
詳細はホームページでご確認ください。

■兵庫支部ニュース 162 号■



＼明石市議会 宮坂祐太議員に同席いただきました／

2 明石市福祉施設支援課・介護保険担当課に 「管理者の専従義務・兼務についてのアンケート」結果を報告・意見交換

12月 25 日、明石市役所で、「管理者の専従義務・兼務についてのアンケート」結果を報告し、事業所の管理者の兼務の現状や働き方について意見交換を行いました。 **※2頁目の兵庫県と概ね同内容**

NCCU の林からは「『介護の仕事が好きで長く活躍したいが、今の管理者の働き方を将来の自分と重ね合わせるとためらいを感じる』という声が多い。この仕事にやりがいを感じている方が、自身のキャリアアップを含めて安心して働き続けていけるよう、ぜひ、一緒に考えていただきたい」と訴えました。

また、この日同席した、明石市内の訪問介護事業所の管理者 今仲 紗世さんは、「同じ『訪問介護事業所』でも、一定程度大きな事業所は、管理者も管理業務にウエイトをおける傾向にあるが、多くの事業所は、管理者も介護職員の 1 人としてサービスに出ることが多い」と現場の状況を伝えました。

■■明石市からの見解■■

明石市からは、「アンケート結果の内容や、ご指摘の部分については、市としても理解するところです。ただ、規定やルールの策定については、厚生労働省から、いわゆる『ローカルルール』を設けことを控えるような発信がされていることもあり、なかなか難しい面があると考えています。ただ、市としても、チェックリスト等をもとに丁寧な対応を心がけることは継続して行っていきたい」といった主旨の見解をいただきました。



12月25日
明石市議会棟にて意見交換の様子



NCCU
兵庫支部委員
藤本 幹人

明石市議会議員
宮坂 祐太

NCCU
兵庫支部組合員
今仲 紗世

NCCU
総支部長
磯部 徹

■ 兵庫支部ニュース 168 号 ■ ～皆様のご意見・感想など、お気軽にご連絡ください～

1. 兵庫県知事宛に「介護従事者の処遇と働き方の改善」を求めて要望提出！
2. 明石市福祉施設支援課・介護保険課と意見交換をしました！

近畿総支部 FAX:06-6305-9382

氏名(匿名でも構いません)	分会名	事業所名